

ニュースレター No.4

日本リメディアル教育学会

<http://www.remedial.jp/> 発行人 小野 博

2006 (平成 18) 年 9 月 13 日発行

第 2 回全国大会成功裡に終わる

第 2 回の全国大会は、9 月 2 日 (土) と 3 日 (日) の日程で京都駅近くのキャンパスプラザ京都において開催され、会員数をはるかに超える 270 名が参加され成功裡に終わりました。

各発表会場には、人があふれ、立ち見の出た会場も多く出ました。また、NHK や読売新聞、毎日新聞の記者が 2 日にわたり、発表や討論取材していました。近々、各種のメディアで、今回の全国大会の様子が報道される予定です。リメディアル教育の盛り上がり象徴していると言えるでしょう。

大会の収支決算、参加者の内訳などは、全国大会総会資料をご覧ください。

今回は、ウェブサイトで事前に申し込みを受付しましたが、1 週間ほど前に懇親会は申し込みを締め切らなければならないほどの盛況でした。ウェブサイトでの登録が一般化したと言えるでしょう。

ただ、参加者が予想より多かったため、予稿集が若干不足しました。現在、予稿集を PDF ファイルで、配布する準備をしております。会場で予稿集を受け取れなかった会員、また、本年度までに学会費の滞納がない会員で、予稿集を希望される方は、shien@cuc.ac.jp にその旨をお書きになったメールをお送りください。PDF ファイルを添付でお送ります。若干、文字化けの部分がありますが、その点をご容赦願います。

決算案・予算案が承認される

日本リメディアル教育学会の平成 17 年度の活動と決算、平成 18 年度の活動方針と予算が、総会で承認されました。総会資料と決算・予算案をこのニュースレターに添付してお送りします。ただし、総会に出した予算案では、「学会誌印刷費」と「サーバ購入費」が一般管理の項目になっているとの指摘があり、事業費の項目と修正しました。修正した版をお送りします。

学会費の納入のお願い

学会費は、学会の活動にとってとても重要です。9 月 10 日現在で、130 名程度の会員から今年度の学会費が納入されておりますが、まだ納入されていない会員は速やかに納入していただきたいと思えます。

御礼

今回の大会の成功には、以下の方々がご尽力くださいました。本紙面をお借りして、御礼を申し上げます。(敬称略)

大会実行委員長 杉森直樹、大会実行委員 岩井洋、植松茂男、大崎さつき、小畑力人、橘堂弘文、小松川浩、近藤佐知彦、梶谷恵吾、鈴木薫、高橋美由紀、田口純、竹内芳衛、長加奈子、古川治、前田隆子、水谷光、白倉(箕輪)美里、山内真理、山田礼子

ご報告

全国大会の取材記事は、平成 18 年 9 月 14 日(木)の読売新聞朝刊「暮らし・学び」欄に掲載予定です。